

桜川市 初の

一般会計

学校で一五〇万円組みました。

建設基金積立金の内訳は

問 大和中学校建設基金積立金七〇〇〇円の内訳は。

答 これについては利子です。

ランドセル購入費予算

問 新入学児童ランドセル購入費の内訳は。

答 一個一万二〇〇〇円で四八〇名を見込んでいます。

農業

イノシシ等の駆除は

問 有害鳥獣捕獲報償費一七〇万円の内容は。

答 イノシシについて二回で一〇〇万円、カラスが一回で七〇万円です。

松くい虫防除の効果

問 松くい虫防除事業の地域と効果は。

答 真壁地区の山尾地内から酒寄地内の森林二一四ヘクタールです。松を伐採し、葉

剤薫蒸を施し被害拡大を抑制しています。

圃場、棚田の整備は

問 長讀地区県営圃場整備事業はどの程度の工事か。

答 今の予定では二十年度まで延びるのではないかと予測します。

問 棚田整備事業の内容は。

答 真壁地区の流末排水路の工事です。

補助金で、生産構造改革を促進

問 条件整備対策事業の内訳は。

答 米政策に対して農業者、農業者団体が需要供給に取り組めるよう、水田農業推進センターを設置し、担い手の利用集積や集落営農の取り組みを推進し、生産構造の改革を促進する補助金です。

農業委員の今後は

問 今後の農業委員は何名にし、選挙制度はどのようにするの。

答 委員の数は農業従事者、面積で決まります。現在は三

十九名です。定数は条例で決めます。

生産調整…指導は

問 市全体でばらつきなく生産調整ができるよう、どのように指導するのか。

答 一月に岩瀬で生産組合長会議と山口地区集落営農の立ち上げ、真壁で生産調整問題と後継者問題会議、大和でも推進協議会を開始、三月から全地区に説明をしていきます。

環境整備

不法投棄と粗大ごみの予算について

問 粗大ごみの処分を、五〇号線の塵芥処分場で行ったが、今後は。

答 粗大ごみの処分は年二回行い、一回は旧町村の拠点回収で、もう一回は岩瀬の処分場で行います。

道路清掃委託料

問 道路清掃管理業務委託料一一六〇万円計上している

が、各行政区に依頼しては。
答 幹線道路二十八路線の除草と、バキューム車でないといけないところを清掃しています。

駅前開発

岩瀬駅前整備は…

問 岩瀬駅前の整備事業の内容は。

答 平成十六年から二十年の五カ年計画で事業費は二〇億円です。

問 整備事業の進捗状況は。

答 十八年度までは土地の買収と家屋の移転が主な事業で



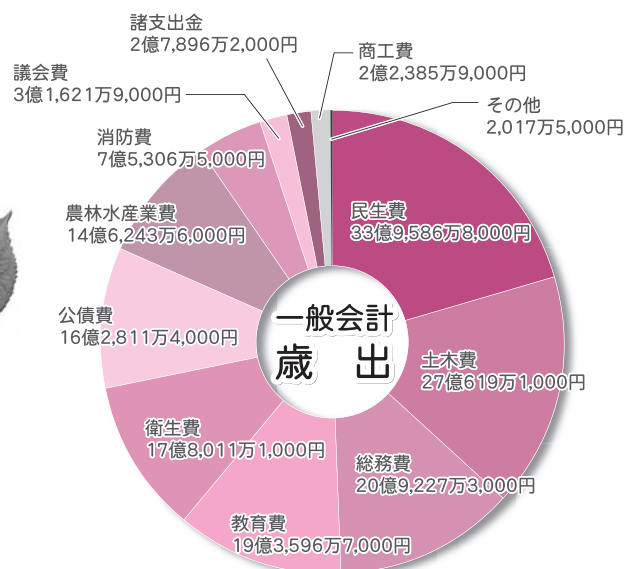
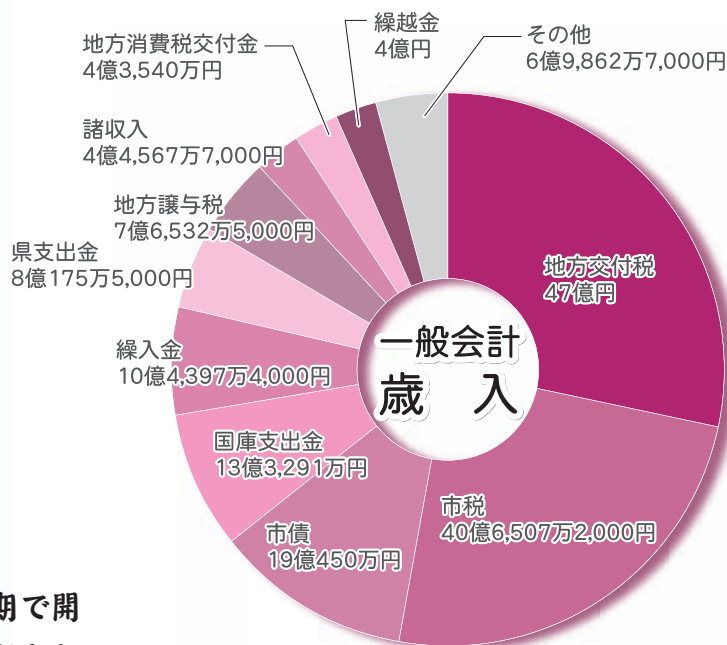
岩瀬駅前の活性化を！

予算!

65億9,324万円

3月議会は、3月7日～20日までの会期で開催され、桜川市初の予算案を中心に、上程された議案を慎重に審議しました。

総括質疑では22名の議員が、多岐にわたり質問を行いました。



福祉

一五〇〇万円で市全体の助成ができるのか

問 シルバークリー利用助成金一五〇〇万円で組まれているが、桜川市全体の助成ができるのか。

答 今回初めて真壁、大和地区に実施するに当たり、未知数の問題があり、それによって対応します。

問 シルバークリーの利用状況は。

答 十六年の実績で一万五五六一人が利用しています。

福祉バス、なぜ岩瀬のみ

問 福祉バス委託料約四八六万円で真壁、大和にも運行できるのか。

答 真壁・大和地区は路線バスが走っているため、福祉バスは岩瀬地区のみです。

独居老人、合計五四七人

問 独居老人の人数とその対応は。

答 岩瀬で二七三人、大和で四十二人、真壁で二三二人、合計五四七人です。今年度緊急通報システム二十台の設置予算を組みました。

在宅ケアチームを編成!

問 地域ケアシステム推進事業の内容は。

答 支援を必要とする方を対象に在宅ケアチームを編成し、きめ細かいサービスを提供するシステムです。

教育

小中学校の図書購入費

問 小中学校の図書購入について。

答 小学校で二五〇万円、中

特別会計

国民健康保険	53億2,038万0,000円
老人保健	47億7,634万8,000円
農業集落排水事業	3億7,865万4,000円
公共下水道事業	13億4,307万1,000円
介護保険	27億 242万7,000円
野外趣味活動施設	3,382万1,000円
計	145億5,470万1,000円

桜川市岩瀬水道事業会計	6億7,367万2,000円
桜川市真壁水道事業会計	5億6,138万7,000円
桜川市大和水道事業会計	2億4,948万5,000円

総括質疑

議案審議

委員会報告

一般質問